

経産省の地域未来牽引企業

三重化学工業が選出

保冷剤などを製造している松阪市大口町の「三重化学工業」が二〇一八年度の経済産業省の「地域未来牽引企業」に選ばれた。山川大輔社長（四二）が九日、市役所に竹上真人市長を訪れ、喜びを語った。（清水悠莉子）

地域の経済成長をリードする担い手として全国の千五百四十三社が選ばれた。

企業同士が交流する場など、事業発展のための支援を国などから受けられる。

三重化学工業は、市内の中小企業が経営力を向上させる取り組みを市が支援する「中小企業ハンスオン支援事業」の一七年度の対象企

業で、県の推薦を受けて昨年十二月に選ばれた。

市が派遣したコンサルタントから商品ブランドディングの指導を受け、医療用冷却剤などを提供する医療機器ブランド「メディアアン」を立ち上げ、広報に努めた。

売り上げに占めるメディアアン部門の割合は3%程度だが、今期は二割増えている

喜ぶ市長に
松阪市長
山川大輔
市役所で
市長を
訪ねる
竹上真人
市長と
喜びを
語る



成長が期待されている。

山川社長は「今後は子どもたちの工場見学を企画するなど新しい形の情報発信や、社員の外部セミナー参

加を促すような人への投資をしたい」と話した。竹上市長は「成果が出ると、やってくるかいがある。うれしい限り」と励ました。

二〇一八年度は伊勢市の伊勢神宮も参拝した。